

# 老いゆく中国社会

## — 少子高齢化の現状と課題、日中協力の可能性 —

中国経済をけん引してきた人口ボーナスは2000年以降急速に喪失している。中国社会の少子高齢化が予想以上に進んでいる背景には、40年にわたる「一人っ子政策」の実施がある。厳格に実施された「一人っ子政策」は出生率の低下をもたらし、現在、総人口に占める高齢者の割合は年々増加している。一方、介護保険など社会保障制度の整備が遅れ、特に介護サービスは不十分であるため、今後深刻な社会問題となることが予想される。

静岡県立大学グローバル地域センターの中国社会保障制度研究会では2年近くにわたって、日中の高齢化問題と社会保障制度の比較研究を実施してきた。今回、本研究会の研究成果を県民の皆様に報告すべく、日中の専門家を招き研究成果報告会を行う。

### 開催日時

平成30年

12月19日(水)

13:00～17:00 (12:30 開場)

参加料  
**無料**

要・事前申込  
定員200名

### 会場

静岡県コンベンションアーツセンター  
グランシップ 11階  
会議ホール「風」

### 会場のご案内



### アクセス

JRご利用の場合…静岡駅南口から車で15分または東静岡駅から徒歩5分  
静岡鉄道ご利用の場合…長沼駅から徒歩12分

### 主催・お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター

TEL:054-245-5600 FAX:054-245-5603

https://www.global-center.jp E-mail:glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

### 後援

静岡県、(公財)静岡県産業振興財団、(公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム、静岡県信用保証協会、(一社)静岡県経営者協会、(公社)静岡県国際経済振興会、(一社)静岡県商工会議所連合会、静岡県商工会連合会、静岡県中小企業団体中央会、(独)日本貿易振興機構静岡貿易情報センター(予定)、静岡県日中友好協議会、(公財)浜松地域イノベーション推進機構、(公財)しずおか健康長寿財団、(社福)静岡県社会福祉協議会(順不同)

### プログラム

(敬称略、休憩あり、日中同時通訳)

開会あいさつ

講演

「中国養老健康事業発展の方向性と課題」

中国商務部国際貿易経済合作研究院サービス貿易研究所 副所長  
中国健康養老集团有限公司 養老運営総監 俞 华

趣旨説明・研究発表

「社会保障制度研究総括：中国少子高齢化問題の本質と課題」

静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授 柯 隆

講演

「中国高齢社会の最新事情～介護現場と市場の動向～」

日中福祉プランニング 代表 王 青

研究発表

「中国における社会保障と人口変動—日本との比較」

東京経済大学経済学部 准教授 李 蓮花

研究発表

「高齢社会を迎える中国における高齢者支援政策の今後」

静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科 教授 東野 定律

研究発表

「アジアの介護人材養成と課題」

静岡県立大学短期大学部社会福祉学科介護福祉専攻 講師 天野 ゆかり

パネルディスカッション



# 老いゆく中国社会 — 少子高齢化の現状と課題、日中協力の可能性 —

## プロフィール



**俞 华** (ゆ か)

●中国商務部国際貿易経済合作研究院サービス貿易研究所 副所長  
●中国健康養老集团有限公司 養老運営総監

中国安徽省出身。管理学博士。主な研究分野は、サービス経済理論、MICE理論。国連知財権機構研究院、イタリアトリノ大学での研修を経て、現職。国内外で発表した論文100本以上、著作約20冊。中国におけるMICE理論やMICE業界の発展に寄与した人物と評価されるほか、特に養老健康産業の研究において優れた業績をあげており、現在は中国健康養老集团有限公司でも研究成果を実践に生かす。



**柯 隆** (か りゅう)

●静岡県立大学グローバル地域センター 特任教授  
●東京財団政策研究所 主席研究員

中国南京市出身。1994年、名古屋大学修士(経済学)。中国経済・金融を専門とする日本の代表的エコノミスト。分析力に定評があり、国内外で執筆・講演活動を行う。著書に、『中国「強国復権」の条件:「一带一路」の大望とリスク』(第13回榎山純三賞受賞)、当センターでの研究成果をまとめた『日系自動車メーカーの中国戦略』(編著)ほか。



**王 青** (おう せい)

●日中福祉プランニング 代表

中国上海市出身。語学学習を経て大阪市立大学経済学部卒業後アジア太平洋トレードセンター(ATC)入社。「高齢者総合生活提案館 ATCエイジレスセンター」に所属、広く「福祉」に関わる。2002年からフリー現職。中国の政府機関や民間企業に幅広く人脈を持つ。日中の福祉分野を中心に、両国間交流の企画運営、マスコミ取材、ビジネス支援のコンサルなど、多くの案件を手がけ実現した。多数の講演やマスコミ寄稿など活動中。



**李 蓮花** (り れんか)

●東京経済大学経済学部 准教授

中国黒龍江省出身。早稲田大学大学院アジア太平洋研究科修士、博士(学術)。静岡大学人文社会科学部准教授等を経て、現職。日本、中国を含む東アジアの社会保障・社会政策の国際比較を専門とする。日中韓で毎年開催される社会保障国際論壇の日本側世話人。放送大学「社会福祉の国際比較」では東アジアを担当。主な著書に、『東アジアにおける後発近代化と社会政策』(単著、2011年)、『ポスト改革期の中国社会保障はどうなるのか』(共著、2016年)ほか。



**東野 定律** (ひがしの さだのり)

●静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科 教授

博士(社会福祉学)。専門分野は、介護福祉政策および公衆衛生学。厚生労働省国立保健医療科学院福祉サービス部福祉技術開発室研究員を経て、2008年より静岡県立大学に赴任、現在は静岡県国民健康保険運営協議会委員長、静岡市健康福祉審議会高齢者部会部会長、静岡市地域包括支援センター運営協議会委員長などを務め、静岡県内をはじめとする地域包括ケアシステム構築プロセスに関する研究を行っている。



**天野 ゆかり** (あまの ゆかり)

●静岡県立大学短期大学部社会福祉学科介護福祉専攻 講師

臨床の看護師を経て、介護教育に携わる。静岡大学大学院修士(臨床人間科学)。タイ、チェンマイで1年暮らした経験から、外国人の看護・介護人材の教育に関する研究に携わる。EPA(経済連携協定)、留学生、技能実習生に関する調査で、ベトナムをはじめとするアジア各国の介護・教育現場を訪問。著書は、『外国人看護・介護人材とサステナビリティー持続可能な移民社会と言語政策』(くろしお出版)ほか。



## グローバル地域センター 中国社会保障制度研究報告会 (12月19日)

## 参加申込書

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、12月14日(金)までに、FAXまたは郵送にて「グローバル地域センター」までお送りください。ホームページからもお申込みいただけます。なお、定員となり次第、締め切ります。

FAX・郵送先

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 もくせい会館2階 静岡県立大学グローバル地域センター

FAX: 054-245-5603

●TEL: 054-245-5600 ●https://www.global-center.jp

●E-mail: glc@u-shizuoka-ken.ac.jp

フリガナ氏名			
会社・団体名			
参加確認書の送付先	〒	TEL :	FAX :
	ご勤務先		ご自宅
Eメールアドレス			
今後、当センターからの講演会の案内を	希望する	希望しない	

\*順次、参加確認書(はがき)をお送りしますので、ご住所を忘れずにご記入ください。ご記入いただきました個人情報につきましては、静岡県立大学が開催する講演会のご案内にのみ使用いたします。

○をお付けください。